

藝文協だより

第209号

平成22年7月
(社)富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

県オペラ協会の加盟を承認 吉田泉副会長が特命統括を兼務、善本秀作氏が副会長に就任

第44回理事会・第22回総会



(社)富山県芸術文化協会の第44回理事会は、5月26日(水)午後1時30分より富山県民会館304号室において、新川稔県生活環境文化部長を来賓に迎え、理事、参事、監事など約100名の出席を得て開催しました。

理事会では、第1号議案で、富山県オペラ協会の入会について事務局から説明があり、満場一致で承認され、芸文協の35番目の加盟団体となりました。平成21年度の事業報告・予算補正案・決算報告、平成22年度事業計画案・予算案が審議され、いずれも承認されました。

また、役員の変動案については、本年は役員の変更期に当たり、まずはじめに、会長の選任に関して審議され、小泉会長の再任が満場一致で承認されました。次に、会長より、定款20条にある「特命統括」を吉田泉副会長に委嘱する旨提案があり、承認されました。

平成22年度事業計画、役員・事務局の異動につきましては、別紙をご参照ください。

3時30分からは、朝倉隆文県文化振興課長を来賓に迎えて、第22回総会を開催しました。

今井宗秀議長長の進行により、理事会と同様の協議事項について審議し承認されました。

また、退任された林清納副会長の後任に善本秀作氏を会長が任命し、理事会で委嘱した特命統括を吉田泉副会長が兼務する旨が報告されました。

平成22年度事業計画

(平成22年6月現在)

主催事業

- ①第35回富山県青少年美術展
9月11日(土)～14日(火)
富山県民会館美術館・展示室・ギャラリー
- ②第33回富山県こどもフェスティバル
《展示部門》
11月6日(土)～8日(月)
富山県民会館美術館
《演示部門》
11月7日(日)
- 富山県民会館ホール
- ③国際芸術文化交流事業
- ④芸術文化指導者招へい事業
6月～平成23年3月(予定)
- ⑤「藝文協だより」209号～213号刊行
- ⑥総合文芸誌「とやま文学」
第29号刊行
- ⑦総合機関誌「藝文とやま」
第39号刊行
- ⑧芸術鑑賞
平成23年3月13日(日)
富山県教育文化会館
邦楽公演
- ⑨県民芸術文化祭2010参加
第59回富山県芸術祭
6月～平成23年2月
県内一円
- ⑩第16回富山県いけばな公募展
7月17日(土)～18日(日)
富山県民会館地下展示室
- ⑪国際交流事業
第9回国際友好美術交流展
7月13日(火)～18日(日)
ハンガリー・ハイドゥーヒバール県デブレツェン市

イ デブレツェン国際友好美術キヤンプ
(派遣期間)6月30日(水)～7月18日(日)

ウ 派遣先 ハンガリー・ハイドゥーヒバール県デブレツェン市
こどもバレエ遼寧省派遣事業
(派遣期間)8月4日(水)～16日(月)
(派遣先) 中国遼寧省
遼寧バレエ学校

エ 第11回リンドン世界こども演劇祭派遣事業
(派遣期間)6月16日(水)～28日(月)
(会場) ドイツ・リンドン
ウイヘルム・ホーエ劇場

オ 日韓友好交流事業 日韓国際交流書藝展
(出品期間)6月6日(日)～11日(金)
(出品者) 富山県書道連盟
会員25名

カ ハンガリー・バラトン美術キヤンプ派遣事業
(派遣期間)5月22日(土)～6月1日(火)

キ 派遣先 ハンガリー・バラトン湖
ハンガリー・ホルトバシ美術キヤンプ派遣事業
(派遣期間)平成23年2月予定
(派遣先) ハンガリー・ホルトバシ

ク ハンガリー・美術工芸学校交流派遣事業
(派遣期間)9月25日(土)～10月10日(日)(予定)

カロイ美術工芸学校
派遣先 ハンガリー・ハイドゥーヒバール県 コーシシュ・

受託事業

- ①県民芸術文化祭2010
総合フェスティバル準備事業
《オープニングフェスティバル》
9月18日(日)

新川文化ホール
《生活文化展》
9月18日(土)～20日(祝)

- ②平成22年度県民ふれあい公演
(期日) (未定)
- ③中央通アートプロムナード
4月29日(水)～
平成23年3月29日(火)

- ④ほくぎんアートギャラリー
4月8日(水)～平成23年4月5日(火)

- ①第65回県展
(応募入賞入選作品)
6月5日(土)～11日(金)

- ②とやま舞台芸術祭2010
「田中秀子バレエ研究所・遼寧バレエ学校合同公演」
8月25日(水)、26日(木)

- イ 洋舞公演「幻櫻」バントマ
イム・フロム・ブラハ
9月20日(祝)(2回公演)

- ウ 詩吟剣舞公演
9月26日(日)(2回公演)

- 利賀芸術公園・新利賀山房

③美の祭典

- 越中アートフェスタ2010
11月20日(土)～11月24日(水)(予定)

- 富山県民会館 美術館 展示室
ギャラリー ロビー

- ①(社)富山県芸術文化協会表彰
11月1日(月)

- ②第5回富山県芸術文化協会「北日本新聞社長杯ゴルフ大会」
5月15日(土)

- 富山カントリークラブ

その他事業

役員の異動

大角 勲 《理事》 (退任)	林 清納 《理事》 (退任)	岡田 繁憲 《理事》 (退任)	吉川 信一 《理事》 (退任)	堀田 清 《理事》 (退任)	前川 正治 《理事》 (退任)	津田 和秋 《理事》 (退任)	中尾 譲治 《理事》 (退任)	樋口 岳桂 《理事》 (退任)	四辻 利弘 《理事》 (退任)	長谷川 総一郎 《理事》 (退任)	山口 松蔵 《理事》 (退任)	黒瀬 越嶺 《理事》 (退任)
北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)	武蔵 徹 (新任)	北村 廣明 (新任)
砂子阪政巳 (新任)	藤井 武 (新任)	宇津 孝志 (新任)	山本 清 (新任)	経澤 菁汀 (新任)	高橋 鐵夫 (新任)	安念千重子 (新任)	清原天神龍 (新任)	宮本 壽夫 (新任)	山本 秀夫 (新任)	萩中 幸雄 (新任)	石井 駿 (新任)	萩中 幸雄 (新任)
市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)	市井 和彦 《事務局次長》 (退任)
舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)	舟本 幸人 (新任)
飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)	飯塚 幸子 (新任)
本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)	本保 勝弘 (新任)
青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)	青山 三郎 (新任)
六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)	六家 敬吉 (新任)
黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)	黒田 昌吾 (新任)
山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)	山口 裕美 (新任)
内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)	内山 太一 (新任)
前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)	前田 玲子 (新任)
松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)	松原 由枝 (新任)
竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)	竹 里美 (新任)

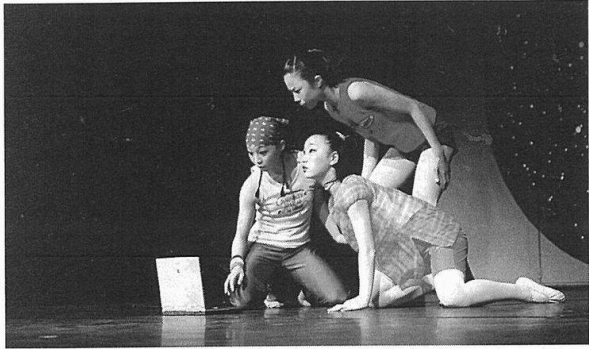
事務局の異動

萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)
萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)	萩中 幸雄 (退任)	野上 祇麿 (退任)</							

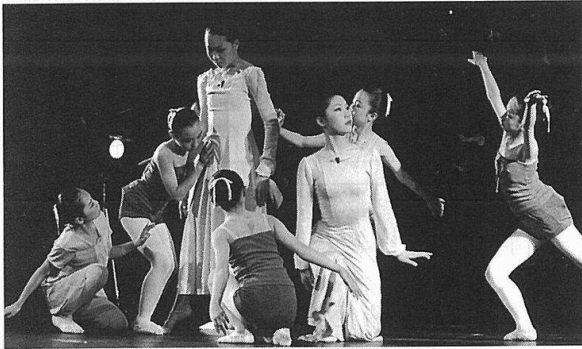
第11回

リンゲン世界こども演劇祭派遣事業

6月18日(金)にドイツ・リンゲン市において開幕した「第11回リンゲン世界こども演劇祭」に和田朝子舞踊研究所を派遣しました。和田朝子舞踊研究所がリンゲンに招待されるのは今回が3回目でした。初日は、リンゲン市内を踊りながらパレード行進。20日の夜に1回目の公演が行われ、21日には、



2回目の公演が行われました。他の国は1回の公演だというのに、和田朝子舞踊研究所だけは特別に2回の公演を希望されるほど、リンゲン市民は日本の公演を楽しみにしているのです。劇場は早くから750席が満席で立ち見もかなり見られるほど、大変な熱気に包まれていました。



「ミュージカル 星空ヘトリップ」、舞踊「和の奏(しらべ)」で生き生きと躍動感あふれる演技を披露し、世界に力強いメッセージを伝えました。埋め尽くした観客からは、パフォーマンス中にも度重なる割れんばかりの拍手、終演後スタンディングオベーションのカーテンコールは4回にも及びました。



ハンガリー・バラトン美術キャンプ派遣事業

5月22日(土)から6月1日(火)までハンガリー・バラトン美術キャンプに洋画家の谷内徹氏と中田文雄氏を派遣しました。

昨年11月に富山で初めて開催した「とやま国際アートキャンプ2009」に参加した、ハイドゥービハール県のファーチョル・ゾルターン氏やブライ・イシュトヴァーン氏をはじめ、今まで富山との交流を重ねてきた知己の作家達等と寝食を共にして友好を深めたとのこと。



保養地であるバラトン湖の素晴らしい自然環境のもと、現地の美術家達からの熱い歓迎を受け、実りある芸術交流が育まれたとのこと。

日韓友好交流事業

「日韓国際交流書藝展」

6月6日(日)〜11日(金)まで韓国・江原道の越寧文化芸術会館展示室で開催された「日韓国際交流書藝展2010」に、富山県書道連盟所属の女流書道家の作品を出展しました。

江原道女流書藝協会より昨年に引き続き出品要請を受け、かな文字から篆刻、前衛まで幅広い作風の書道作品25点を出品。現地韓国のハングル文字などの書作品と合わせて展示され、好評を博したとのこと。

「富山からの出品者の方たち」(敬称略)

- | | |
|-------|-------|
| 石井 克代 | 江幡 春濤 |
| 水口 香魚 | 石川知恵子 |
| 長坂 石泉 | 中田 陽子 |
| 平野 春汀 | 古田 碧草 |
| 正橋 白鷺 | 松本 燁之 |
| 岡本 杏華 | 小野 啓優 |
| 梶川久美子 | 北 沙舟 |
| 溪 皎藍 | 佐賀 美園 |
| 酒井 澗苑 | 竹島 香蓮 |
| 八箇 白鳳 | 紅谷 霜葉 |
| 山崎 珠雪 | 吉田 翠芳 |
| 嶋 江笛 | 石坂 和泉 |
| 正和 杏葉 | |



役員	区分	氏名	備考	
参事	民謡(普及)	佐藤松博	民謡指導者	
		佐藤久夫	〃	
		宮浦豊藍	〃	
		北村喜一	〃	
		華道	岡崎忍	華道家・草月星秀会代表
			五十嵐一峯	華道家
			辻井良雄	〃
			喜多野聖代	〃
			藤井香秀	〃
			中島貞子	〃
			坂部実甫	〃
			磯部桂子	〃
			金剛寺美梢	〃
			稲垣弘子	〃
			永原瑞穂	〃
			山下千恵子	〃
	二上川雅風		〃	
	中川合史和		茶道家	
	茶道		磯野宗顯	〃
			大橋秀子	〃
		小野淑子	〃	
		加藤宗惇	〃	
		島内宗栄	〃	
		竹坪田宗繁	〃	
		中川宗亮	〃	
		長井孝栄	〃	
		平林香順	〃	
		藤野峰晴	〃	
		桃野宗重	〃	
		服飾	能森靖子	服飾研究家
			我妻真美	〃
			監事	林信雄
石井克代				書家

事務局参与	日本画	津幡光清	日本画家
		石坂惠子	〃
		岡田繁憲	〃
		大門清廣	洋画家
	洋彫	長谷川総一郎	彫刻家
		高橋勇	〃
		立川善治	工芸家
		前川正治	〃
	工芸	上森四郎	〃
		押田雪峰	書家
		向井俊久	写真家
		中尾譲	〃

役員	区分	氏名	備考
事務局参与	音楽	長谷部律子	合唱指揮者
		小澤眞琴	演奏家
	演劇	窪邦雄	演劇評論家
		藤間寿賀	日舞家
	日舞	桜井星陽	華道家
		工藤泰子	〃
	学識経験	宮口侘地	地域文化研究家
		遠藤幸一	美術評論家
	〃	吉友嘉久	コミュニケーター
		黒田義昭	舞台制作者
	事業支援	吉村邦子	とやまこども芸術活動支援協議会

事務局長	総括	市井和彦	茶道家		
		飯塚幸子	洋舞家		
		利田みさき	日本画家		
		事務局幹事	美術企画	西藤哲夫	洋画家
				本保勝弘	洋画家
				青山三郎	彫刻家
				六家敬吉	工芸家
				黒田昌吾	書家
				廣野梨川	〃
				山口裕美	写真家
				黒川雅皓	邦楽家
			音楽企画	横野昭一	合唱指揮者
				内山太一	声楽家
				岩本博之	吹奏楽指揮者
				篠崎秀一	演奏家
				芸能企画	藤間松山
松下美規	洋舞家				
伊藤天水	剣詩舞道家				
村松京子	民謡演奏家				
企画文芸	神通明美	小説家			
	佐伯悦子	歌人			
	生活文化	前田玲子	華道家		
		松原由枝	〃		
		事業支援	竹里美奈	とやまこども芸術活動支援協議会	
			村奈美	〃	
			和田智恵	〃	
			主事	広本節子	〃
書記				萩岡満里子	〃

(社)富山県芸術文化協会事務局

〒930-0096 富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内

電話(076)441-8635 内線123

FAX(076)442-4635

E-mail: info@tiatf.or.jp

URL: http://www.tiatf.or.jp



社団法人 富山県芸術文化協会役員名簿

平成22年7月

役員	区分	氏名	備考	役員	区分	氏名	備考
最高顧問 顧問 参議	学識経験 学識経験 報道 日本画 洋画 彫工 音楽舞 学識経験 学識経験	中 沖 豊	前富山県知事	理事 演劇 高校演劇 日舞 洋舞 舞台技術 詩吟剣舞 民謡(保存) 民謡(普及) 児童文化 児童文学 創作評論 詩 短歌 俳句 連句 川柳 華道 茶道 学識経験	谷 井 美 夫	富山県演劇団体連絡協議会代表	
		犬 島 伸一郎	富山市民文化事業団理事長 (財)富山コンベンションビューロー会長			本 吉 達 也	富山県高校演劇研究協議会代表
		西 頭 徳 三	富山大学学長			藤 間 勘 弥	富山県日本舞踊協会代表
		堤 剛	桐朋学園大学院大学学長			可 西 晴 香	富山県洋舞協会代表
		河 合 隆	北日本新聞社社長			久 郷 秀 男	富山県舞台技術研究会代表
		飛 田 秀 一	富山新聞社社長			長 井 岳 游	富山県詩吟剣舞連盟副会長
		北 村 廣 明	NHK富山放送局長			木 谷 政 一	富山県民謡民舞連盟代表
		横 山 哲 夫	北日本放送社長			鳥 田 幸 男	とやま民謡民舞団体協議会代表
		武 蔵 徹	富山テレビ放送社長			尾 島 きみ枝	富山県児童文化研究会代表
		島 倉 正	チューリップテレビ社長			宮 本 佐 智 夫	富山県児童文学協会代表
		北 川 敏 範	富山エフエム放送社長			谷 内 田 重 次	とやま同人誌会代表
		松 波 孝 之	富山県ケーブルテレビ協議会会長			池 田 瑛 子	富山県詩人協会代表
		大 島 秀 信	日本画家			宮 本 壽 夫	富山県歌人連盟代表
		林 清 納	洋画家			中 坪 達 哉	富山県俳句連盟代表
		野 上 祇 麿	〃			山 本 秀 夫	富山県連句協会代表
		横 山 豊 介	彫刻家			仲 俣 新 一	富山県川柳協会代表
		尾 長 保 夫	工芸家			堀 田 一 子	富山県華道連合会代表
		川 原 和 夫	〃			安 川 宗 朱	富山県茶道連盟代表
坪 島 照 信	吹奏楽指揮者	萩 中 幸 雄	富山県美術連合会会長				
田 中 秀 子	洋舞家	得 地 秀 生	工芸家				
定 塚 武 敏	美術評論家	青 柳 志 郎	書家				
岡 崎 星 秀	華道家、彫刻家	加 藤 淳 翰	音楽評論家				
久 泉 迪 雄	歌人	山 口 宗 秀	舞台照明家				
		今 井 宗 寛	茶道家				
		伊 東 眞 真	郷土史研究家				
		石 井 駿	前芸文協事務局長				
		江 幡 春 濤	書家				
		鈴 木 孤 雲	書家				
		経 澤 婦 帆	書家				
		畠 山 耕 雪	書家・北陸書道院代表				
		青 柳 石 襄	書家				
		大 島 明 琴	書家				
		森 川 巨 邨	書家				
		大 谷 弓 子	富山県児童美術研究会代表				
		中 川 洋 司	演奏家				
		尾 上 菊 一 郎	日舞家				
		西 川 扇 博	洋舞家				
		谷 井 よう 子	洋舞家				
		東 海 希 代 里	邦楽家				
		和 田 伊 通 子	邦楽家				
		河 崎 雅 都 美	邦楽家				
		西 田 雅 樂 智	邦楽家				
		館 聖	能楽師				
		松 沢 天 楓	剣詩舞道家				
		佐 野 天 慧	〃				
		宇 波 千 神	〃				
		吉 川 天 啓	〃				
		長 瀬 天 帆	〃				
名誉会員	学識経験	佐 伯 彰 一	文芸評論家	参事	書	石 井 駿	書家
名誉会長		平 田 純	文芸評論家	〃	〃	江 幡 春 濤	書家
会 長		小 泉 博	演出家	〃	〃	鈴 木 孤 雲	書家
副会長・特命統括		吉 田 泉	文芸評論家	〃	〃	経 澤 婦 帆	書家
副 会 長		和 田 朝 子	洋舞家	〃	〃	畠 山 耕 雪	書家
〃		酒 井 和 佳 子	華道家	〃	〃	青 柳 石 襄	書家
〃		浅 岡 節 夫	音楽家	〃	〃	大 島 明 琴	書家
〃		善 本 秀 作	彫刻家	〃	〃	森 川 巨 邨	書家
専務理事		舟 本 幸 人	照明家	〃	〃	大 谷 弓 子	富山県児童美術研究会代表
理 事	日本画	砂 子 政 巳	富山県日本画家連盟代表	〃	〃	中 川 洋 司	演奏家
〃	洋画	藤 井 武 志	富山県洋画連盟代表	〃	〃	尾 上 菊 一 郎	日舞家
〃	彫刻	宇 津 孝 志	富山県彫刻家連盟代表	〃	〃	西 川 扇 博	洋舞家
〃	芸	山 本 清 汀	富山県工芸作家連盟代表	〃	〃	谷 井 よう 子	洋舞家
〃	書	経 澤 菁 汀	富山県書道連盟代表	〃	〃	東 海 希 代 里	邦楽家
〃	写真	高 橋 鐵 夫	富山県写真連盟代表	〃	〃	和 田 伊 通 子	邦楽家
〃	造形教育	小 西 信 英	富山県造形教育連盟代表	〃	〃	河 崎 雅 都 美	邦楽家
〃	邦楽	中 島 浩 山	富山県邦楽協会代表	〃	〃	西 田 雅 樂 智	邦楽家
〃	合唱	松 下 正 樹	富山県合唱連盟代表	〃	〃	館 聖	能楽師
〃	オペラ	安 念 千 重 子	富山県オペラ協会代表	〃	〃	松 沢 天 楓	剣詩舞道家
〃	社会人吹奏楽	板 倉 均	富山県社会人吹奏楽連盟代表	〃	〃	佐 野 天 慧	〃
〃	学校吹奏楽	伊 尾 孝 敏	富山県学校吹奏楽連盟代表	〃	〃	宇 波 千 神	〃
〃	オーケストラ	土 井 浩 平	富山県オーケストラ連盟代表	〃	〃	吉 川 天 啓	〃
〃	能 楽	川 上 政 平	富山県能楽団体連絡協議会代表	〃	〃	長 瀬 天 帆	〃

第65回 県展

第65回富山県美術展が6月5日(土)から6月11日(金)の7日間に渡り、一般公募が県民会館、会員出品は県立近代美術館(洋画、写真)、県水墨美術館(日本画、彫刻、工芸、書)で開催されました(会員出品は6月13日まで)。

今年是一般公募で1,276点の応募があり、そのうち700点が入選(入選率は54・9%)。また、今年から、この一年に亡くなった県展会員7名の特別展示があり、期間中、13、223人が会場を訪れ、作家の想いが込められた力作に見入っていました。8日(火)には、受賞作品の表彰式



が県民会館304号室で行われ、各作家の創作意欲あふれる渾身の作が讃えられました。

各部門の大賞受賞者と県展会員大賞、県展会員賞の受賞者は次の方々。(敬称略)

〔県展大賞〕

日本画部門 井村 健太郎
洋画部門 高野 睦美
彫刻部門 西川 紗絵子
工芸部門 松原 百合子
書部門 朝野 紅帆
写真部門 一ノ谷 敏治

〔県展会員大賞〕

工芸部門 山本 清
日本画部門 石坂 恵子
洋画部門 池上 隆
彫刻部門 宇津 孝志
書部門 平野 春汀
写真部門 高橋 明旺

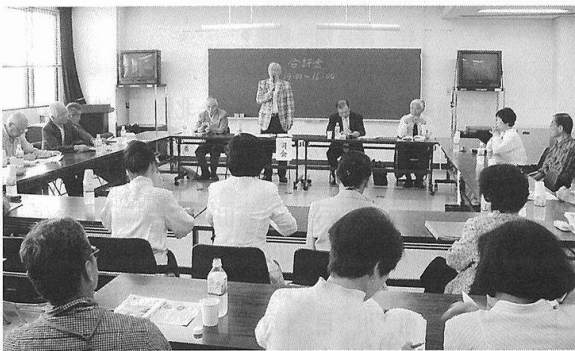
「とやま文学」 第28号合評会

芸文協の総合文芸誌「とやま文学」第28号合評会を、6月6日(日)14時より、県教育文化会館403号室にて行いました。吉田泉企画委員長の進行のもと、同誌の企画・編集委員、入賞者、執筆者、一般読者等30名以上の方がたの例年にも増しての参加を得て、掲載作品の合評に留まらず、富山弁での創作に関する議論や、作品のジャンルを超えた文学談義など、2時間では物足りない程の幅広い意見交換が行われました。

「とやま文学」第28号のお問い合わせは、芸文協事務局までお願い致します。

また、「第29回とやま文学賞」は、小説・評論・随筆・児童文学・

詩部門の選者を木崎さと子先生に、短歌・俳句・川柳の選者を外山滋比古先生に引き続き担当して頂きます。作品応募は、平成22年9月末日です。たくさんのご応募をお待ちしております。



平成22年度
中央通アートプロムナード・
ほくぎんアートギャラリー

展示日程

・中央通アートプロムナード
(会場) 北陸銀行本店中央通
シヨウウインドウ

4月29日(木)～6月8日(火)
廣田 修(書)

6月10日(木)～7月20日(火)
坂田 潤世(日本画)

7月22日(木)～8月31日(火)
津田 智子(工芸)

9月2日(木)～10月12日(火)
加藤 紅華(書)

10月14日(木)～11月23日(火)
柳田 邦男(洋画)

11月25日(木)～平成23年1月4日(火)
堀田 信一(写真)

平成23年1月6日(木)～2月15日(火)
長坂 石泉(書)

平成23年2月17日(木)～3月29日(火)
谷内 徹(洋画)

・ほくぎんアートギャラリー

(会場) 北陸銀行本店

4月8日(木)～7月6日(火)
青山 三郎(彫刻)

7月8日(木)～10月5日(火)
上森 四郎(工芸)

10月7日(木)～平成23年1月4日(火)
松田 真治(彫刻)

平成23年1月6日(木)～4月5日(火)
土田 信久(工芸)

(敬称は略させていただきました)

第5回富山県芸術文化協会 「北日本新聞社長杯ゴルフ大会」

今年で5回目を迎える富山県芸術文化協会「北日本新聞社長杯ゴルフ大会」は、5月15日(土)富山県トリックラブにおいて、県内の芸術文化関係者の中からゴルフ愛好者が集い、開催しました。

大会長の河合隆北日本新聞社代表取締役社長をはじめ48名が白熱したプレーを展開。彫刻家の青山三郎さんが見事総合優勝され、富山県文化振興財団の笹谷努さんと高志会館支配人の布村謙一さんが

それぞれコース優勝されました。プレー後、同クラブで、表彰式と懇親会が開かれ、特別賞、順位賞について小泉博芸文協会長からまた、上位入賞者については河合社長より賞品が贈られました。参加者たちは、プレーを振り返りながら、親睦を深めました。

次回も、風薫るさわやかな候に開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



「藝文とやま」 第38号発刊

「藝文とやま」第38号を発刊しました。第32号以来、「富山の文化を支えるもの」をテーマに特集を組んでいます。今回は富山の生活文化を取り上げ、富山の華道・茶道界の歴史を振り返るとともに、芸文協主催の行事での活動について詳報しました。

米原寛氏の巻頭言(富山の「生活文化」考)、伊地知優子氏の特別寄稿(モダンダンス・ガラ・イン利賀)に見た富山の芸術界の力)に始まり、文化庁「地域文化芸術振興プラン事業」の一環である「富山県伝統芸術フェスティバル2009」や「日本・ハンガリー交流年2009記念」、また、28回目を迎えた「やま文学賞授賞式」にご出席いただいた選者の木崎さと子先生を囲んだ懇談会(「生のあじわい」を真実な声で)など充実した内容に仕上がりました。

グラビア頁では、特集でも取り上げた「富山県伝統芸術フェスティバル2009」を組み込み、「とやま舞台芸術祭2009」や「富山県ハンガリー・デー開催事業」、「第14回モナコ世界演劇祭派遣事業」、チエコ国立劇場への企画制作者及び演出・振付者派遣事業での「ダンスファンタジー マッチ売りの少女」公演など、特に行事が豊富であった21年度の芸文協の歩みを紹介しています。

「藝文とやま」は、芸文協会員の皆様にお届けしています。ご覧の上、忌憚のないご講評を頂ければ幸いです。第38号及びバックナンバーをお求めの方は、芸文協事務局までお問い合わせ下さい。



訃報

芸文協参議の大角勲先生が4月4日、また、同月7日には、県日本画家連盟顧問の石田俊良先生がご逝去されました。

お二方は、富山県の美術界の振興と発展や芸文協の活動に対して多大なご貢献をされました。

ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。

ミレー友好協会展 「アンジエルス(晩鐘)」150周年記念 土井治美さん、ル・プレシットレヴィズ市賞受賞

フランス刺繍家の土井治美さんは、フランス・ヴァンセンヌ市で在フランス日本国大使館御後援のもと「第52回ジヤンIIフランソワ・ミレー友好協会展」において、2010

年6月25日、ミレー友好協会のダニエル・ミレー名誉会長とジャック・ポルト会長よりル・プレシットレヴィズ市賞を受賞されました。

もよおしの記録と案内

観世流 富山松友会 春季大会

5月16日(日)
富山能楽堂
小さな音楽会

6月5日(土)
富山市民プラザ アンサンブルホール

第12回草月四季の会展
6月5日(土)～6月6日(日)
砺波市チューリップ四季彩館

第37回独立富山支部書展
6月17日(木)～6月20日(日)
富山県民会館美術館

黒川真理 箏コンサート 煌めき
6月20日(日)
アイザック小杉文化ホール
(ひびきホール)

富山県壮吟会 第52回吟道大会
6月20日(日)
富山県教育文化会館

「2010 世界の児童画フェスティバル」(第41回)
富山展 6月25日(金)～27日(日)
勸大谷芸術交流館及び「和」館

高岡展 7月2日(金)～4日(日)
高岡市美術館
他県内各地で巡回展開催予定
(平成23年3月末日まで)

碓井智子メゾソプラノリサイタル
6月25日(金)
富山市民プラザ アンサンブルホール

第24回こどもランドおとなランド
7月4日(日)
C i C 5 F いきいきKAN
多目的ホール

第28回日本舞踊夏のおどり
7月4日(日)
富山県教育文化会館ホール

平成22年日本の書展
7月9日(金)～7月12日(月)
富山県民会館美術館地下展示室

富山市民プラザ アンサンブルホール

「フアッション&ヘアメイクショー2010」
7月10日(土)
富山県民小劇場オルビス

谷口玲理ピアノコンサート
7月11日(日)
アイザック小杉文化ホール ラポール

7月23日(金)
新潟 だいしホール
第64回記念「明日のフアッションを創造する」2010年グラ
ンドショー

7月17日(土)
富山県民小劇場オルビス
日本聖神流剣詩舞道

第32回天神館大会
7月18日(日)
富山県高岡文化ホール

第9回富山いずみ高校コーラス
コンサート
7月18日(日)
富山県教育文化会館

第29回叢声楽苑
「僕と私たちの演奏会」
7月19日(祝)
富山市民プラザ アンサンブルホール

剣詩舞道大会
7月25日(日)
砺波市文化会館 大ホール

第17回富山県いけ花作家協会展
(富山展、高岡展)
富山展
7月30日(金)～8月1日(日)

富山市民プラザ
高岡展
前期 9月9日(木)～11日(土)
後期 9月12日(日)～14日(火)

高岡大和6階ホール

第31回一翠会書作展
7月30日(金)～8月1日(日)
富山県高岡文化ホール

SOSEI ジュニアアンサンブル
9thコンサート
8月6日(金)
北日本新聞ホール

津田バレエスタジオ
第2回ワークショッパー
8月7日(土)
富山県教育文化会館ホール

ドイツ・リンゲン第11回世界こども演劇祭帰朝公演
8月8日(日)
高周波文化ホール (射水市新
湊中央文化会館)

武蔵野音楽大学 新卒業生と在
学生による サマー・コンサ
ート Vol.3
8月12日(木)
北日本新聞ホール

学校法人富山音楽院 創立60周
年記念コンサート
8月13日(金)
オーバード・ホール

室内楽の愉しみVol.10
8月15日(日)
富山市民プラザ アンサンブルホール

第62回毎日書道展北陸展
8月22日(日)～8月26日(木)
富山県民会館

第37回北日本民謡舞踊富山県大会
8月22日(日)
オーバード・ホール

とやま室内楽フェスティバル
2010
8月26日(木)～9月7日(火)

新川学びの森・天神山交流館、新川
文化ホール、県立近代美術館ほか

第13回北陸創玄展
9月3日(金)～9月5日(日)
富山県民会館 地階展示室

宝生流・観世流・和泉流三派合同
「第24回能楽鑑賞大会」
9月19日(日)
富山県高岡文化ホール 大ホール

彩悠会 第一回公演
9月19日(日)
富山県教育文化会館ホール

「輝け 富山県民謡大賞」
第34回のと自慢決勝大会
9月23日(祝)
オーバード・ホール

第9回富山ねりん美術展
9月30日(木)～10月1日(金)
富山県民会館美術館

オペラ「あまんじやくとうりこ
ひめ」と四つの合唱
10月3日(日)
北アルプス文化センター

学校法人富山音楽院創立60周年
記念事業 田代慎之介ピアノリ
サイタル
10月15日(金)
富山市民プラザ アンサンブルホール

「県民芸術文化祭2010協賛事
業」第16回富山県障害者絵画展
10月15日(金)～10月18日(日)
イオン高岡ショッピングセンター
2Fイオンホール

とやま桐の会 ショパン生誕20
0年記念企画「ショパンの生涯と
作品」レクチャーコンサート
10月17日(日)
富山市民プラザ アンサンブルホール

およぎびの人々
(平成22年4月以降受賞順・敬称略)
第28回富山風雪賞
野口 康博

春の叙勲
瑞宝单光章 能森 靖子

滑川市写真連盟創立30周年記念展
10月27日(水)～11月7日(日)
滑川市立博物館

長唄 稀音の会 演奏会
10月31日(日)
北日本新聞ホール

平家伝説の郷で詠う
11月7日(日)
富山県利賀芸術公園・新利賀山房

第17回青井中美展
11月17日(水)～12月5日(日)
富山県立高岡工芸高等学校附
属青井記念館美術館

第8回定期演奏会
12月12日(日)
富山県教育文化会館ホール

第18回和田朝子舞踊研究所
発表会
12月12日(日)
高周波文化ホール (新湊市中
央文化会館)

和田 朝子氏 30万円
野口 康博氏 20万円
和田朝子氏から、芸文協
事業のために役立てくださ
いと、ご寄付いただきました。

野口康博氏からは、第28
回富山風雪賞賞金20万円を
子どもたちの文化活動に役
立ててくださいと、第33回
富山県こどもフェスティバ
ル事業に、ご寄付をいただ
きました。

ご厚志に深く感謝し、皆
様にこ報告いたします。

●ご寄付●

和田 朝子氏 30万円
野口 康博氏 20万円
和田朝子氏から、芸文協
事業のために役立てくださ
いと、ご寄付いただきました。

野口康博氏からは、第28
回富山風雪賞賞金20万円を
子どもたちの文化活動に役
立ててくださいと、第33回
富山県こどもフェスティバ
ル事業に、ご寄付をいただ
きました。

ご厚志に深く感謝し、皆
様にこ報告いたします。